

お知らせ

□石川イノベーション促進セミナーを開催

工業試験場の研究・指導成果を広く県内企業に普及するとともに、工業試験場と共同開発した企業の新製品開発事例を紹介する石川イノベーション促進セミナーを7月21日(木)～22日(金)に開催し、2日間で173名の参加がありました。

21日(木)は、産総研石川サイト開所記念セミナーとして産総研知能システム部門長の横井一仁氏の「ロボット産業における技術動向」、産総研の橋渡し技術シーズとして4分野の技術を紹介していただきました。また、21日(木)～22日(金)には各部の研究・指導成果と新製品開発事例として20テーマの発表を行いました。



□新規採択事業の紹介

○ NEDO 新エネルギーベンチャー技術革新事業 (フェーズB)

- ハイブリッド太陽エネルギー回収システムのための技術開発
共同研究機関：(株)アクトリー、東京大学

多接合太陽光発電素子と熱発電素子を一体化した基板を追尾集光式に組み込んだシステムに加えて、高温温水での太陽熱エネルギーの回収を可能にする高効率なハイブリッド太陽エネルギー回収システムを開発します。

○ 経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業

- 義肢向け熱可塑CFRPの多品種少量生産を可能にする革新製造プロセス

共同研究機関：カジレーネ(株)、(株)澤村義肢製作所、
岐阜大学、京都工芸繊維大学

義肢の装着部は、人体への負荷軽減の観点から軽量化とユーザの体型に合せた最適な形状が求められています。そこで、本事業では、炭素繊維三次元編み手法の確立により、義肢向け熱可塑性CFRP製造プロセスを開発します。

- 患者の負担を低減する脳神経外科手術用ダイヤモンド砥粒コーティング工具の開発

共同研究機関：(株)村谷機械製作所、金沢工業大学、
(株)木村精工、トーメイダイヤ(株)

本研究開発では、頭部手術における患者の負担を軽減するため、頭蓋骨の穿孔や切断用に、より安全で加工能率が高く、切り屑発生が少ないダイヤモンド砥粒コーティングドリルやワイヤ工具を開発し、製品化を図ります。

□研究会のご案内

○ 3Dプリンタ研究会

第6回利活用セミナー

<日時>平成28年10月18日(火)13:30～16:00

<会場>石川県工業試験場2階 第2会議室

<内容>『量産技術としての積層造形(3Dプリンタ)加工』と題して、産業技術総合研究所の中野禪グループ長に講演していただきます。

問い合わせ先：機械金属部(076-267-8082)

○ スマートテキスタイル研究会

最近注目されているスマートテキスタイルに着目し、県内企業と連携して医療・福祉分野に応用できるスマートテキスタイルを開発することを目的として、第1回研究会を開催します。

<日時>平成28年11月1日(火)13:30～15:30

<会場>石川県工業試験場5階 第2研修室

<内容>『ニット技術を活用したスマートテキスタイルの最新開発動向』と題して、株式会社島精機製作所の芦辺伸介氏に講演していただきます。

なお、セミナー終了後、研究会の発足会を開催します。

問い合わせ先：繊維生活部(076-267-8083)担当 中島

□中部公設試験研究機関研究者表彰

9月30日、名古屋市において公益財団法人中部科学技術センター主催の標記表彰式が開催され、当场から2名が受賞しました。



○公益財団法人中部科学技術センター
会長賞(指導功績者)

化学食品部 部長 道畠俊英

「石川県の伝統食品の高品質化と県産食材を利用した製品開発に関する研究・指導」



○国立研究開発法人産業技術総合研究所
中部センター所長賞(研究功績者)

繊維生活部 専門研究員 梶井紀孝

「漆および漆器の高機能化」